

2019年度 東京音楽大学附属高等学校「声楽演習」オペラ発表会

Le nozze di Figaro

W.A.モーツァルト「フィガロの結婚」抜粋

2019年10月19日 TCMホール



付属高等学校のオペラ発表会が行われました。この発表会は「声楽演習」授業の学習成果発表の場として毎年行われているものですが、今年度の中目黒・代官山キャンパス TCMホールでの公演は初めてとなりました。毎年盛況の発表会ですが、今回も開場前から長蛇の列でホールは満員。全体で約1時間30分ほどの公演時間は集中して聴くのに、丁度よい時間でした。

舞台衣裳に身を包んだ2名のナレーション役が場面転換のタイミングであらすじを解説してくれるので、オペラに馴染みのない方や初めて観劇する方でも十分楽しめる工夫がされていました。

歌詞は日本語を中心とし、アリアはイタリア語での上演でした。付属高生にとっては、イタリア語は入学してから本格的に学ぶ言語ですので、練習には苦労も多かったでしょうが、イタリア語で見事に歌う姿に客席からは歌い終わるごとに大きな拍手が送られました。

また、伯爵が祝いのセリフ中に「中目黒キャンパスの DEAN&DELUCA」などとパロディー化して客席の笑いを誘いました。

伴奏には付属高校講師陣も含めた「スペシャルオーケストラ」が編成され、舞台上で演奏しました。通常、伴奏はオーケストラピット内での演奏ですが、今回は歌手の演技と一緒に楽しめるというお得な舞台構成。

高校生たちが生き生きと歌う姿が、とても印象的な発表会でした。

(広報課)

